ガザとシオニスト…天使と悪魔

ADEL ALI AL ORFI 氏執筆 - ベンガジ - 2023 年 10 月 28 日

人類の歴史には、不正義や独裁に直面して強く立ち上がった個人、グループ、民族に明るい兆しが見えてきます。私たちは皆、ナポレオンの軍隊の前でのアッコ市の堅固さと、犯罪者ヒトラーの軍隊の包囲の前でのスタルグラード市の堅固さと、ファシスト勢力に対するベンガジ市の抵抗を覚えている。アメリカのイラク侵略に対するウム・カスル市の抵抗…オマル・アル・ムフタル…ガンジー…ネルソン・マンデラ…マーティン・キング博士…アンワル・アル・サダト…アフマド・シャー・マスード… . パレスチナ人の子供モハメド・アルドゥッラさえも、父親の膝の上でシオニスト軍によって殺害された.. 今日、私たちは人類闘争の最前線にあるアラブ都市を目の当たりにしています… ガザ市と虐殺23日目。 7,800人の殉教者、そのほとんどが天使の子供たちが息子たちから立ち上がった。ガザはプラマの都市で

、電気も医薬品もあり、通信も学校もありません。ガザは多くの面で人道的大会の象徴です...その破壊にもかかわらず、偽の西側民主主義の仮面を落とすことに成功しました!!文明的！！！シビック！！！それは人権を考慮したものです!!!!アメリカ合衆国政府

各国、イギリス、フランス、イタリアは...これらの国の人民はパレスチナ人民の権利を支持しており、シオニストによる殺害に偏った自国政府の政策について潔白だと主張している。地球全体の国々は、全人類の豊かな未来を達成するために、寛容、平和、協力、愛を信じています。ガザの象徴は、第三世界の人々に対する偽善的な国際法と二重基準を暴露することに成功した...ガザ市は、正当な権利を実現するために70年以上奮闘してきたパレスチナ人民選手権の象徴である。原則に対する堅固さ....ガザの象徴はまた、世界に2つの選択肢を与えることに成功しました...そして人生は、彼らが言うように選択です...善か悪か...真実か虚偽か...不正か不正か... パレスチナの崇高な問題に今、公平な態度はない... 誰も... ガザはアラブ人の誇りの残骸であり、アナジーヤと西側の人種差別的悪魔フォロ。的政策の嘲笑の前では顔面水にさらされているーアップ". それに対するガザの天使連合 西側の悪魔とアラブ人は息が切れるまでただ見守って拘束する..... シオニスト戦犯が成功してガザ市に続き、パレスチナの地図を変えたらどうなるでしょうか。 .. 悪魔のために、彼らは理由をでっち上げ、ヨルダン川西岸、レバノン、ヨルダン、シリアに目を向けるでしょう。ユーフラテスからナ

イル川に至るシオン王国の青写真を完成させるために、血なまぐさい反応と恐ろしい暴力の波が起こるでしょう。世界中のシオニストとその臣民、そしてパレスチナ大虐殺に参加した国々に対するアラブおよび国際側。クロンはキャンプ・ジェニンを虐殺し、戦争凶悪犯シャロンは何をしたのか…そしてその後どうなったか…その後その反応は2011年のその後の出来事だった。今回は状況が違う——私の個人的な観点から言えば、アルカイダ、ISIS、ボコ・ハラムなどのテロ組織、そして殺人を好む狂った人々すべてが世界から見られることはないだろう…世界は暴力と反暴力のスパイラルに陥るだろう。ハリケーンは、失敗した悪魔たち（眠そうなジョー、ミスター・スウォンク、ミスター・マクロン、イタリアの雪の女王）による人々の転覆から始まります。彼らは自国でシオニストパルプに接近することは何の利益にもならないだろう….そしてネタニヤフ首相は彼らを地獄に連れて行くだろう…そう、天使と悪魔は彼が使った比喩だが、それは大義において多くの真実を含んでいる。何十年にもわたってパレスチナ人が苦しみ続けてきたこと。そう、ガザの天使の行列は楽園に向かって静かに上り続けている…しかしそれは歴史に証明された…パレスチナ人が地球上で最も高…貴で勇気づけられる民族の一つであることを

アラビア語のテキストを参照してください:

:https://archive.org/details/20231029_20231029_1544